

## 修了評価の方法

評価基準作成者：西 麗華

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none"><li>1 出題範囲 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</li><li>2 出題形式 五肢択一式とする。</li><li>3 出題数 20問 全問正解：100点満点</li><li>4 合否判定基準 70点以上で合格</li><li>5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none"><li>・結果発表後、担当講師の指導のうえ再試験を実施する。 なお、再評価に係る合格基準は70点以上とする。</li><li>・再指導及び再修了評価費用2,000円</li><li>・再試験を最大2回まで実施する。 再評価の不合格であった者には直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。</li><li>・再評価を最大2回までに合格しない場合は、未修了扱いとする。</li></ul></li></ol>
------------	---